

きゅうしゅう

No.26

編集・発行 九州防衛局 総務部 福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第2合同庁舎内 TEL092-483-8811



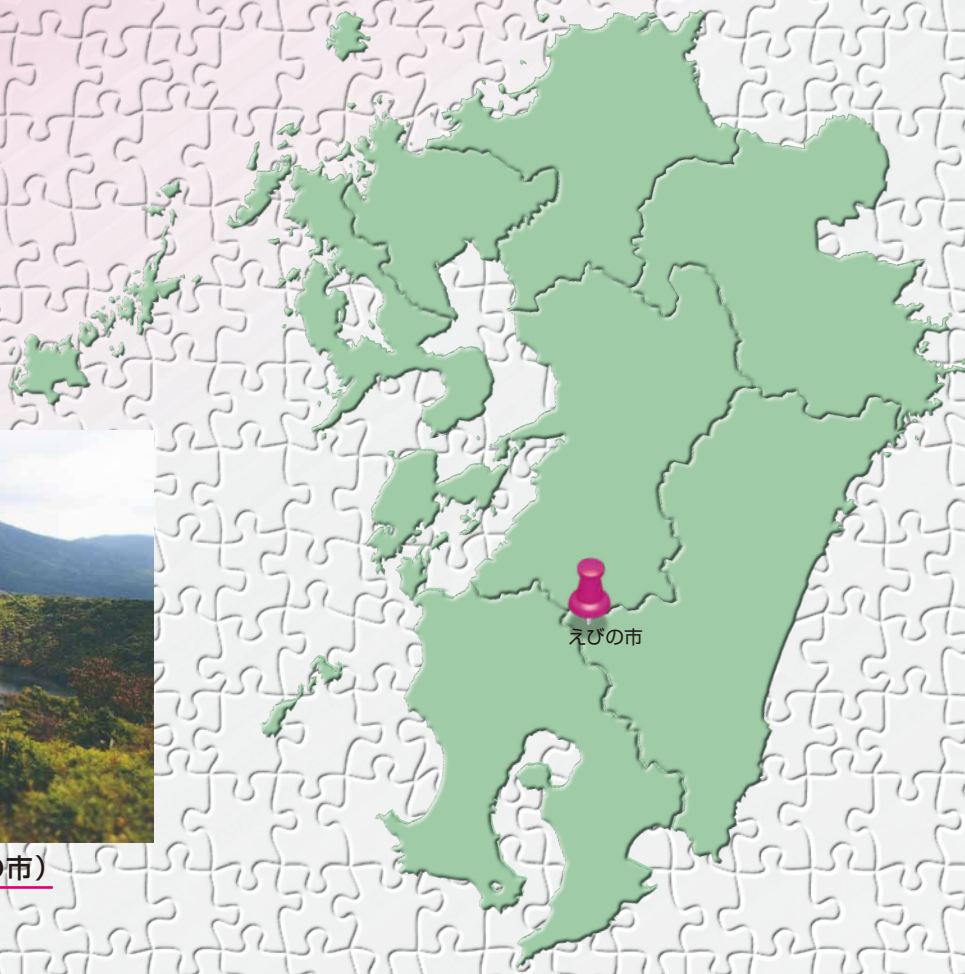
えびの駐屯地正門

目次 CONTENTS

- 1 陸上自衛隊えびの駐屯地紹介
- 2 自治体紹介～宮崎県えびの市～
- 3 九州防衛局業務紹介
- 4 インフォメーション



えびの高原(宮崎県えびの市)



えびの市



九州防衛局 Kyushu Defense Bureau

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>



防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE



1 陸上自衛隊えびの駐屯地紹介

駐屯地司令挨拶

地域との連携…家族、仲間を大切に



第24普通科連隊長 兼 えびの駐屯地司令
1等陸佐 立山 隆一(たてやま りゅういち)

広報誌「きゅうしゅう」の読者の皆様、こんにちは。第24普通科連隊長兼ねてえびの駐屯地司令の立山です。今回、えびの駐屯地の概要、所在部隊の活動状況、霧島演習場、特に霧島市街地訓練センターの概要について紹介します。

えびの駐屯地は、昭和56年12月20日に北海道にありました第24普通科連隊が移駐し開設されました。平成17年3月末に、第24普通科連隊は常備自衛官と即応予備自衛官から成るコア連隊に変わり、北熊本駐屯地から第8特科連隊第3大隊が移駐し、併せて、第8後方支援連隊第4普通科直接支援中隊、特科直接支援中隊第3小隊が新設されました。また、これらの部隊の他、駐屯地業務隊、会計隊、基地通信隊、警務隊、援護センターなどの部隊が所在し、霧島演習場の維持管理、普通科連隊及び特科連隊第3大隊の活動を支援しています。

えびの駐屯地の隊員一同は、えびの市、小林市、高原町の皆様の安心、安全を確保すべく「地域との連携」「家族、仲間を大切に」を合言葉に、厳しい訓練・演習等を通じ実力を磨き、災害派遣等を含む各種事態に対応します。今後とも陸上自衛隊、えびの駐屯地に対するご支援、ご協力をお願いします。

えびの駐屯地の紹介

えびの駐屯地全景

えびの駐屯地は、えびの市の東端大河平台地に位置し、総面積47万平方メートル（東京ドームの約10倍）、北に九州山脈、南に霧島連峰を仰ぐ自然と緑に包まれた風光明媚で近代的な施設を備えた駐屯地です。



えびの駐屯地所在部隊

- 第24普通科連隊
 - 連 隊 本 部
 - 本 部 管 理 中 隊
 - 普 通 科 中 隊
- 第8特科連隊第3大隊
 - 重 迫 撃 砲 中 隊
 - 対 戦 車 中 隊
 - 大 隊 本 部
 - 本 部 管 理 中 隊
 - 射 撃 中 隊
- 第8後方支援連隊第2整備大隊第4普通科直接支援中隊
- 第8後方支援連隊第2整備大隊特科直接支援中隊第3直接支援小隊
- えびの駐屯地業務隊
- 第437会計隊
- 第319基地通信中隊えびの派遣隊
- 第135地区警務隊えびの連絡班
- 宮崎地方協力本部えびの援護センター

えびの駐屯地

駐屯地イベント・広報活動

駐屯地創立記念行事

駐屯地創立記念行事を毎年5月に開催しています。2日間2部構成で、1部では、えびの市役所前県道を使い市中パレードを行い、2部の記念式典では、観閲式、観閲行進、模擬戦闘訓練等を行い、多くの来場者に楽しんでいただいています。

第1部 市中パレード

第2部 記念式典



車両行進



ミニコンサート



観閲式



模擬戦



ミニ制服試着コーナー

所在部隊紹介

第24普通科連隊

我が普通科連隊は、主として即応予備自衛官、予備自衛官、自衛官候補生の各種訓練・教育を行い、地域に根づいた部隊として日頃から訓練に邁進しています。



即応予備自衛官召集訓練



自衛官候補生教育

第8特科連隊第3大隊

野戦特科部隊は、大量の火力を随時随所に集中して広域な地域を制圧する任務を有する部隊です。第3大隊は、155ミリ榴弾砲(FH70)を常時10門運用し、各種訓練等に励んでいます。



各種射撃訓練

第8後方支援連隊第2整備大隊第4普通科直接支援中隊



装甲車(73APC)のエンジン脱着



電気点検実施中

第8後方支援連隊第2整備大隊特科直接支援中隊第3直接支援小隊

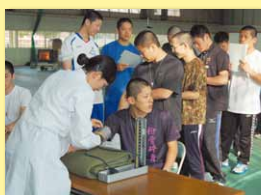


榴弾砲(FH70)点検整備



迫撃砲(120MRT)の機能点検

えびの駐屯地業務隊



入隊者の身体検査



貯金等の受付



駐屯地施設の外壁工事



厨房での調理



郵便等の受付

第437会計隊



会計隊の入札

第319基地通信中隊 えびの派遣隊



端子盤の点検

第135地区警務隊 えびの連絡班



式典時の要人警護

宮崎地方協力本部 えびの援護センター



定年退職予定者に就職説明

陸上自衛隊霧島演習場

霧島演習場は、明治42年、陸軍の吉松演習場として開設。当時は、軍馬補充部として開設されました。宮崎県えびの市と鹿児島県湧水町に跨がり、広さは、約10万㎡で中規模の演習場です。戦闘訓練、野営訓練、ヘリ離発着訓練、ヘリボン訓練等各種の訓練が実施されています。その中でも、九州で唯一の市街地におけるテロ・武装工作員対処訓練等が行える鉄筋コンクリート製のテレビ局、銀行、マンション等の模擬建造物からなる「霧島市街地訓練センター」が設置されています。



テレビ局



銀行



マンション



スーパー

市街地の特性に応ずる
戦闘を演練

このセンターでは、実弾に代わりレーザー光線を使用し小隊訓練から戦車等を含めた増強中隊レベルでの訓練を実戦に近似した交戦状況で実施できます。また、訓練状況を無線により送信し、データ収集蓄積装置において自動収集され、建物内の状況等が把握できるシステムになっています。



部隊による建物の包囲



建物内部での訓練



屋上からの突入



管理モニターで訓練状況を把握



地上部隊による建物への突入

訓練終了後は、訓練データを評価分析装置及び映像装置により、効果的な分析を行っています。

2 自治体紹介



えびの市長
村岡 隆明（むらおか たかあき）

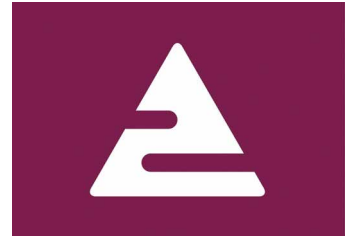
宮崎県 えびの市

「大自然と人々が融合し、『新たな力』が躍動するまち えびの」



〒889-4292
宮崎県えびの市大字栗下1292

ホームページアドレス：<http://www.city.ebino.lg.jp/>



市のシンボル市旗
霧島山にたなびく雲の美しさを表現した三角形は、角を落として他市町村にない独自の形とし、限りない未来への発展の矢印となっている。

市長あいさつ

えびの市は、宮崎・熊本・鹿児島3県の県境、宮崎県の西の玄関口、南九州のほぼ中央に位置しています。南には、霧島錦江湾国立公園、北には九州山脈、中央には宮崎県内で唯一西流する川内川があるなど、風光明媚な田園都市です。

えびの市では、『大自然と人々が融合し、『新たな力』が躍動するまちえびの』を将来像に掲げ、市民とともに手をたずさえながら協働によるまちづくりを推進しています。また、故郷「えびの」を思いやる気持ちを、「結いの力」として前進する力に変え、「新たな力」を躍動させることによって、新たな未来を切り拓いていきたいと考えています。

基幹産業である農畜産業では、川内川の肥沃な大地を利用したおいしい米づくりと畜産業が盛んです。えびの産の米は、質・量ともに県内最高峰を誇っています。畜産業では、第10回全国和牛能力共進会でえびの市の牛が内閣総理大臣賞を獲得するなど、宮崎牛の一大産地として発展しています。



① えびの高原

霧島錦江湾国立公園内にあるえびの高原は、雄大な自然が四季折々に美しく変化し、訪れた人々を癒しの空間へ導きます。



② 京町温泉郷

えびの市内には多くの温泉が湧出しています。中でも、市内西部の京町地区には、県内で一番の泉源数を誇る「京町温泉郷」が存在します。夏には、花火大会も行われ多くの観客で賑わいます。



③ 京町二日市

百年あまりの伝統を持ち南九州随一を誇る買物市は、毎年2月に2日間開催され延べ20万人の来場者を誇っています。

■ 自衛隊のまちえびの市

陸上自衛隊えびの駐屯地は、市民・行政が一体となって誘致を推進し、昭和56年に設立されました。隊員の皆さんには、京町温泉マラソンの運営本部支援や京町二日市での装備品展示など本市のイベントなどに積極的に参加してもらっています。

また、駐屯地内で行われる市民交流グラウンドゴルフ大会では、市民、各種後援団体と競技を行い、市民と自衛隊との親睦を深めています。



■ 京町二日市での装備品展示



■ 市民交流グラウンドゴルフ大会



2014年
3月29日(土)

日米交流事業

フレンドシップコンサート2014

3 九州防衛



3月29日(土)、長崎県佐世保市のアルカス SASEBO において、九州防衛局主催の日米交流事業「フレンドシップコンサート2014」が開催され、約800名の来場者が日米の子供達の演奏を楽しみました。

九州防衛局では、米海軍佐世保基地周辺の住民の方々や米軍人やその家族が交流を深めることを目的とする日米交流事業を平成21年度から実施しており、今回で6回目を迎え、日米の子供達によるコンサートとしては今回で3回目になります。

今回のコンサートには、長崎県立佐世保東翔高等学校吹奏楽部、米海軍佐世保基地内の E.J. キングハイスクールコンサートバンド、佐世保市内や佐世保市に隣接する地区の中学校の生徒の中から、オーディションにより選ばれた中学生選抜バンド及び佐世保吹奏楽団、約150名に参加していただきました。

開催に当たり、榎道九州防衛局長は、「イベントに参加された方々だけでなく、ご家族やご覧になられた方々にも楽しんでいただけるようなイベントになるよう心がけてきました。本日は、子供達の日頃の練習成果をお楽しみいただくとともに、日米友好を深めていただければ幸いです」と挨拶しました。

日米の子供達の演奏の度に、この日を待ちわびていた来場者から沢山の拍手が送られました。

最後のプログラムでは、日米の子供達に佐世保吹奏楽団が加わり大編成での日米合同演奏が行われました。エンディング曲のAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」が演奏されると来場者の日米の子供達もステージに上がり出演者と一緒に踊るなど、会場が一体となり、まさに「フレンドシップコンサート」の名にふさわしいイベントとなり、盛大なフィナーレを迎えました。

コンサート終了後には、参加者相互でのプレゼント交換が行われ、参加した子供達からは、「楽しい思い出が出来ました。

また一緒に演奏したい」、「音楽を通して交流ができ、いい経験になった」などの意見が聞かれ、日米の市民レベルの交流をより一層深めることができました。



局業務紹介



植道九州防衛局長

チャールズW. ロック
米海軍佐世保基地司令官

3月29日(土) フレンドシップコンサート

会 場:アルカスSASEBO大ホール

出 演:長崎県立佐世保東翔高等学校吹奏楽部
E. J. キングハイスクールコンサートバンド
佐世保市内中学生選抜バンド
佐世保吹奏楽団

長崎県立佐世保東翔高等学校マーチング演奏

1. セレモニアルマーチ 2. あまちゃんオープニングテーマ

佐世保東翔高等学校吹奏楽部のマーチングは九州でもトップクラスの実力で、全国レベルの演奏・演技力と高い評価を得ています。部のモットーは「Appassionato (アパッショナート*情熱的に) ~記憶に残る演奏を~」

吹奏楽の新しい可能性を常に追いつける私たち…地域に愛されながら、さらなる感動を求めて、日々努力を続けています。



E. J. キングハイスクールコンサートバンド演奏

1. ガーシュウィンへのトリビュート 2. ウェストサイド・ストーリー
3. サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド

E. J. キングハイスクールは、米海軍佐世保基地内にある中高一貫のアメリカンスクールです。基地内で働く軍人や軍属の子供たちが通っています。



佐世保市内中学生選抜バンド演奏

1. アルセナール 2. ディズニー・アット・ザ・ムービー

佐世保市内や佐世保市に隣接する地区の中学校の生徒からなる吹奏楽の選抜バンドです。バンドメンバー募集に応募してきた生徒の中から、オーディションにより選ばれたメンバーで編成しました。「アルセナール」の作曲家であるヤン・ヴァンデルローストさんから直接指導を受け、まとまりのあるバンドになりました。



日米合同演奏

1. 国歌演奏(星条旗・君が代) 2. マラゲーニャ
3. ア・マン・アンド・ヒズ・ソウル 4. 恋するフォーチュンクッキー

*佐世保吹奏楽団

1983年創設。地元佐世保市で活動している一般の吹奏楽団です。年に2回の演奏会を中心に、県内の吹奏楽祭やアルカス音楽祭などのイベントや吹奏楽コンクールに出場しています。



4 インフォメーション

第26回
防衛問題
セミナー



九州の防衛 ~ Defense Of Kyushu ~

入場
無料

2014年
6月30日(月)
開場18:00 開演18:30
アルカスSASEBO
イベントホール

(長崎県佐世保市三浦町2-3)

- ◆ 無料でご入場頂けます。事前申し込みの必要はありませんが、ご連絡頂ければ、お席をお取り置き致します。
- ◆ お座席(約350名)が限られておりますので、お早めにご来場ください。
- ◆ お車でご来場の場合は、会場及び付近の有料駐車場をご利用ください。
- ◆ 都合により講師が変更になる場合があります。
- ◆ 終演は20:30頃を予定しております。



セミナープログラム

第1部テーマ：「新たな防衛計画の大綱」～防衛力整備～
講師：防衛省 防衛政策局 防衛計画課長 中嶋 浩一郎

第2部テーマ：「海上自衛隊の役割」～西海の護り～
講師：海上自衛隊 佐世保地方總監部 防衛部長 1等海佐 田川 和幸

主催 防衛省 九州防衛局

後援 海上自衛隊 佐世保地方總監部
自衛隊 長崎地方協力本部

お問合せ先：福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 福岡第二合同庁舎
九州防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室 TEL:092-483-8816
E-mail:seminar@kyushu.rdb.mod.go.jp

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

夜間及び休日の連絡先
電話:(092)483-8832 FAX:(092)472-1959

- ・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日。
 - ・上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい。
- <http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

ご意見・ご感想 TEL 092-483-8813 mail info@kyushu.rdb.mod.go.jp